

令和7年12月5日

3年マラソン大会

今日も少し寒い日になりましたが、いよいよマラソン大会の日になりました。

先日廊下を歩いていると3年生の女子生徒が、自分のマラソンの記録を見ていました。少し話をしましたが、頑張ろうという気持ちが伝わってきてとてもいい気持になりました。

今日は、バルセロナ五輪で銀メダル、アトランタ五輪で銅メダルを獲得した有森裕子選手の話をします。

有森選手の有名な言葉の中に、「頑張った自分を信じられるのは、自分だけ」というのがあります。

この言葉の奥には、「順位でも記録でもなく、“どれだけ日々本気で頑張れたか”が、自分の力になる」という意味がかくされています。

マラソンに限らず、人生は自分との戦いだと思います。

毎日コツコツ頑張ったその積み重ねが「途中で苦しくなった時に、あと一步、前へ足を出す勇気。」につながるのだと思います。

日々の努力は、これから受験勉強や人生の中でも必ずあなたたちを支えてくれます。

これから始まるマラソン大会では、今まで頑張ってきた自分としっかり向き合って、自分のベストを尽くして走り切ってほしいと思います。

どうか、順位に限らず走り終えたときに

「今日は自分をほめられる」

そう思えるマラソンにしてください。

みなさんの挑戦を心から応援します。